

みんなの参加コーナー

赤ちゃん登場!



よしふさあやな
吉房彩奈ちゃん
平成30年7月9日生
半城土北町



よこい そらん
横井呉蘭くん
平成30年7月24日生
南沖野町



なな おかれん
七尾香漣ちゃん
平成30年7月26日生
住吉町



えがわたくと
江川拓杜くん
平成30年8月4日生
元町



さきばらいと
榊原衣都ちゃん
平成30年8月10日生
半城土町



かきもと うた
柿本 詩ちゃん
平成30年8月20日生
小山町

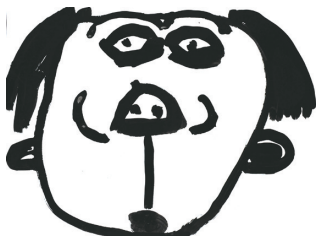


いたくらそうた
板倉颯大くん
平成30年8月23日生
末広町



かわもとさよりうしろ
川本京一良くん
平成30年8月25日生
新栄町

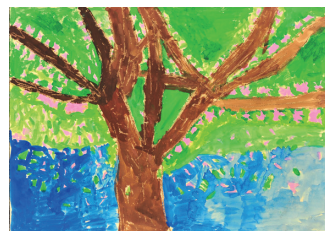
ギャラリー



「面白い顔を描いたよ」

にしおふみ
小高原幼稚園 5歳児 **西尾楓実ちゃん**

友達と顔を見合いながら面白い顔をしたよ。顔を触ったり見たりしたら、鼻の穴や鼻の下、顔のしわがあったよ。筆で描いたら面白い顔が描けたでしょ。



「元気でがんばっている木」

やすはらこはる
かりがね小学校 4年 **安原小晴さん**

5月の校庭の木をえがきました。この木を選んだ理由は、空に向かって大きく枝をのぼしているから、自分もこの木のように元気にがんばりたいと思ったからです。枝に何種類もの色のをせたら、どんどん本当の木の色に近づいてきて楽しかったです。

こんにちは!

全日本総合エアロビク選手権大会

エンジョイチーム部門優秀賞

AEリトルキッズ

ピンクを基調とした衣装で、全員がびたりと一致した美しい演技を見せてくれたのは、11月のエアロビクの全国大会で優秀賞を獲得し、刈谷を活動拠点にしているAEリトルキッズ・選手コースの子どもたち。競技部門への出場は11歳以上限定のため、10歳以下で構成した15人のチームで、年齢制限のないエンジョイチーム部門に出場しました。いかにパフォーマンスを楽しんでいる



かが評価されるこの部門で、チームが1番力を入れたのは、会場を楽しいお祭りの雰囲気包みこむこと。そのために、まず自分たちが演技を楽しむことを心掛けたそうです。しかし、技術面で苦労したのは体格の差。身長にばらつきのある小学2~5年生の15人が動きをそろえるため、手足の動きや移動のスピードを一人一人調節し、練習を繰り返したそうです。

絶対入賞する、という気持ちで臨んだこの大会。しかし優秀賞の発表でチーム名が呼ばれた時は、予想以上の結果に、みんなで抱き合っって喜んだそうです。

かつて開催された「刈谷総おどり」への出場を機に始まったこのダンス教室。当時総おどりで使われていた曲「おどりん! わんさか!」が大好きで、今回の大



会でもこの曲を使用しました。設立当初は数人だったこの教室も、今では200人以上の子どもたちが在籍し、世界大会出場を懸けて日々練習しています。次の目標は1月に行われるエアロビクの全国大会で日本一になること。エアロビクが大好きな子どもたちの、今後の活躍に期待です。